

中小企業景気動向調査レポート

(令和4年10月～12月実績、令和5年1月～3月予想)

※調査期間 令和4年12月1日～7日

令和4年12月発行
西尾信用金庫
地域振興部

回答企業数

製造業	サービス業	卸売業	建設業	小売業	不動産業	合計
380	279	66	209	88	61	1,083

<全体の景況>

当期業況判断D.I.

	製造業	サービス業	卸売業	建設業	小売業	不動産業	全体
R4/9	-12.0	-10.8	1.6	-4.0	-16.3	-5.4	-8.8
R4/12	-12.4	-10.8	-4.5	-1.2	-8.0	-3.3	-8.8
R5/3	-12.1	-9.0	-6.2	0.6	-6.9	-1.6	-7.9

当期売上額判断D.I.

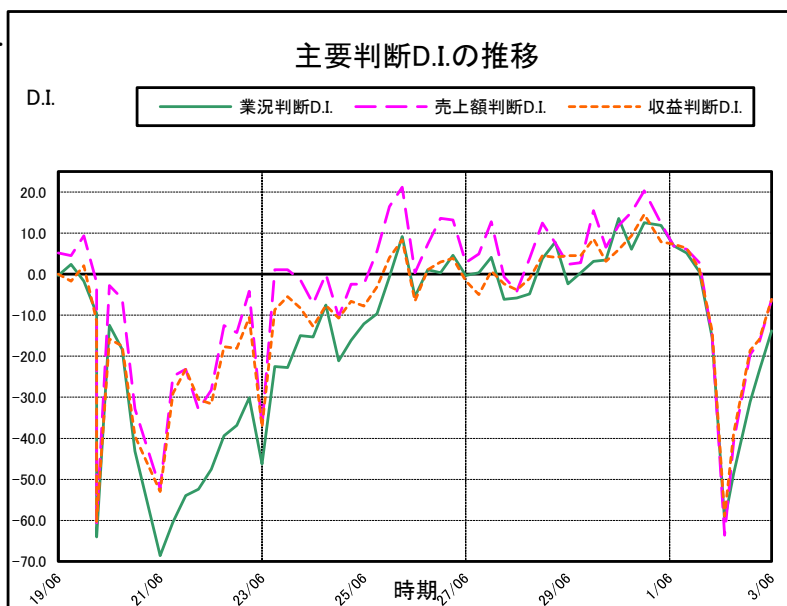
	製造業	サービス業	卸売業	建設業	小売業	不動産業	全体
R4/9	2.7	-5.8	3.2	1.2	0.0	-5.4	-0.4
R4/12	5.5	3.9	10.6	9.2	3.4	1.6	5.8
R5/3	0.5	1.8	6.1	8.7	-11.4	0.0	2.7

当期収益判断D.I.

	製造業	サービス業	卸売業	建設業	小売業	不動産業	全体
R4/9	-11.7	-7.7	1.6	-7.5	-9.2	-10.7	-8.8
R4/12	-6.6	-2.2	3.0	3.5	-8.0	-3.3	-2.6
R5/3	-4.5	-0.7	-3.0	1.7	-15.9	1.6	-1.8

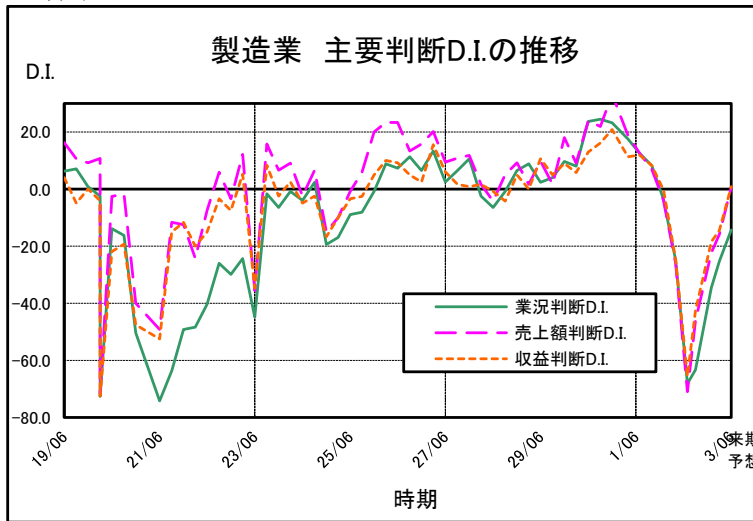
・令和4年12月期の当期業況判断D.I.は▲8.8(前期比±0)、当期売上額判断D.I.は5.8(同+6.2)、当期収益判断D.I.▲2.6(同+6.2)となった。

・来期については、業況判断D.I.は▲7.9(当期比+0.9)、売上額判断D.I.は2.7(同-3.1)、収益判断D.I.は▲1.8(同+0.8)となった。



*判断D.I.は各質問事項で「増加」(上昇)したとする企業が全体に占める構成比と、「減少」(下降)したとする企業構成比を引いて求めている。

< 業種別 >



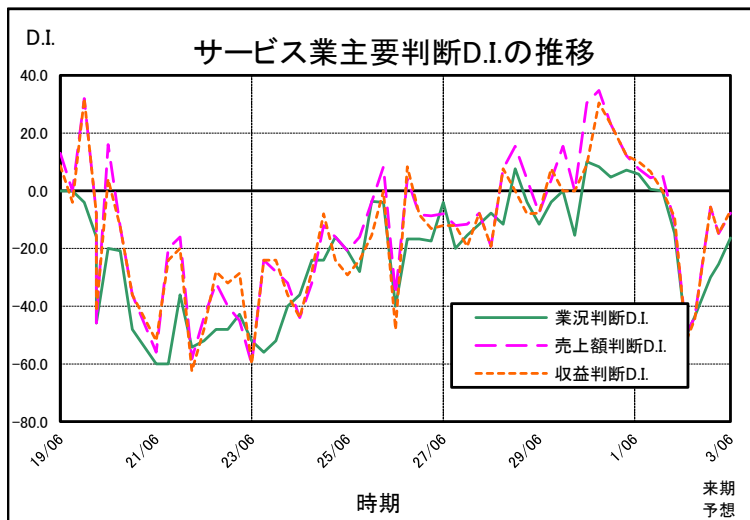
製造業	業況判断 D.I.	売上額 判断D.I.	収益判断 D.I.
R4/9	-12.0	2.7	-11.7
R4/12	-12.4	5.5	-6.6
R5/3	-12.1	0.5	-4.5

< 製造業 >

・当期業況判断D.I.は▲12.4(前期比-0.4)、当期売上額判断D.I.は5.5(同+2.8)、当期収益判断D.I.は▲6.6(同+5.1)となった。

・来期予想は、業況判断D.I. は▲12.1(当期比+0.3)、売上額判断D.I. は0.5(同-5.0)、収益判断D.I. は▲4.5(同+2.1)となった。

・当面の重点経営施策として“経費を節減する”を挙げる企業が最も多く54.7%、“販路を広げる”を挙げる企業が52.9%、そして“人材を確保する”を挙げる企業が14.7%であった。



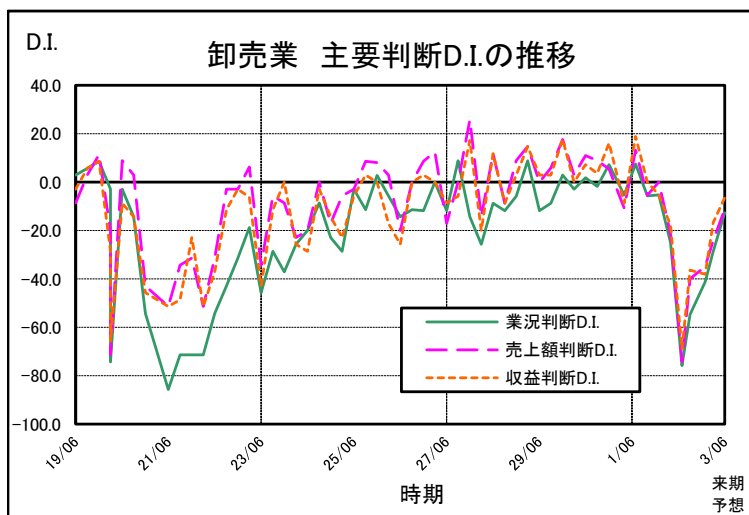
サービス業	業況判断 D.I.	売上額 判断D.I.	収益判断 D.I.
R4/9	-10.8	-5.8	-7.7
R4/12	-10.8	3.9	-2.2
R5/3	-9.0	1.8	-0.7

< サービス業 >

・当期業況判断D.I.は▲10.8(前期比±0)、当期売上額判断D.I.は3.9(同+9.7)、当期収益判断D.I.は▲2.2(同+5.5)となった。

・来期予想は、業況判断D.I.は▲9.0(当期比+1.8)、売上額判断D.I.は1.8(同-2.1)、収益判断D.I.は▲0.7(同+1.5)となった。

・当面の重点経営施策としては“経費を節減する”を挙げる企業が最も多く51.6%、次いで“販路を広げる”を挙げる企業が41.6%、そして“宣伝・広告を強化する”および“人材を確保する”を挙げる企業が14.7%であった。



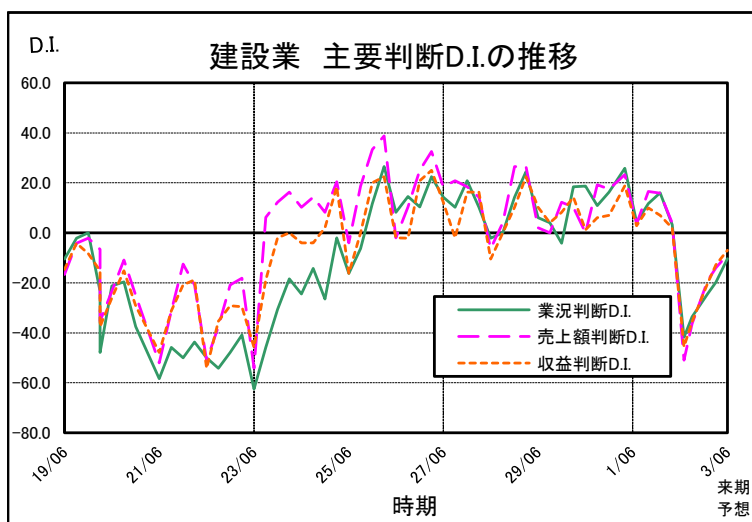
卸売業	業況判断 D.I.	売上額 判断D.I.	収益判断 D.I.
R4/9	1.6	3.2	1.6
R4/12	-4.5	10.6	3.0
R5/3	-6.2	6.1	-3.0

<卸売業>

・当期業況判断D.I.は▲4.5(前期比-6.1)、当期売上額判断D.I.は10.6(同+7.4)、当期収益判断D.I.は3.0(同+1.4)となった。

・来期予想は、業況判断D.I.は▲6.2(当期比-1.7)、売上額判断D.I.は6.1(同-4.5)、収益判断D.I.は▲3.0(同-6.0)といずれも悪化した。

・当面の重点経営施策としては“販路を拡げる”を挙げる企業が最も多く43.9%、次いで“経費を節減する”を挙げる企業が40.9%、そして“人材を確保する”を挙げる企業が24.2%であった。



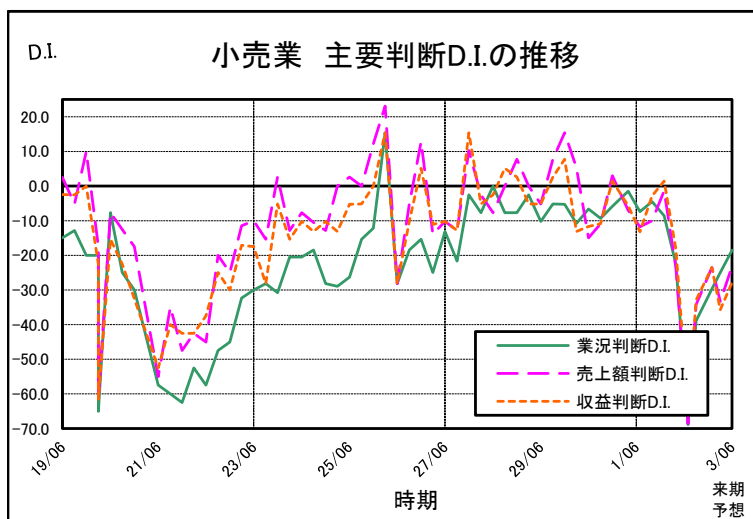
建設業	業況判断 D.I.	売上額 判断D.I.	収益判断 D.I.
R4/9	-4.0	1.2	-7.5
R4/12	-1.2	9.2	3.5
R5/3	0.6	8.7	1.7

<建設業>

・当期業況判断D.I.は▲1.2(前期比+2.8)、当期売上額判断D.I.は9.2(同+8.0)、当期収益判断D.I.は3.5(同+11.0)といずれも改善した。

・来期予想は、業況判断D.I.は0.6(当期比+1.8)、売上額判断D.I.は8.7(同-0.5)、収益判断D.I.は1.7(同-1.8)となった。

・当面の重点経営施策として“経費を節減する”を挙げる企業が最も多く47.8%、次いで“販路を拡げる”を挙げる企業が41.6%、そして“人材を確保する”を挙げる企業が19.1%であった。



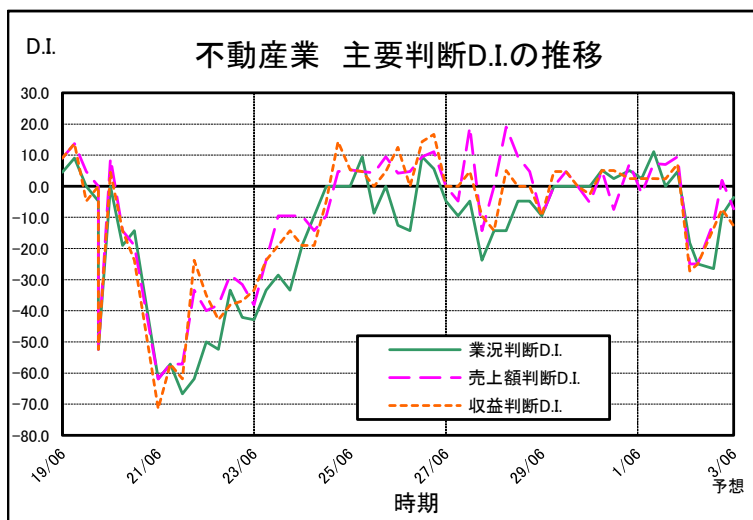
小売業	業況判断D.I.	売上額判断D.I.	収益判断D.I.
R4/9	-16.3	0.0	-9.2
R4/12	-8.0	3.4	-8.0
R5/3	-6.9	-11.4	-15.9

<小売業>

・当期業況判断D.I.は▲8.0(前期比+8.3)、当期売上額判断D.I.は3.4(同+3.4)、当期収益判断D.I.は▲8.0(同+1.2)といずれも改善した。

・来期予想は、業況判断D.I.は▲6.9(当期比+1.1)、売上額判断D.I.は▲11.4(同-14.8)、収益判断D.I.は▲15.9(同-7.9)となった。

・当面の重点経営施策としては“経費を節減する”を挙げる企業が最も多く65.9%、次いで“宣伝・広告を強化する”を挙げる企業が26.1%、そして“品揃えを改善する”を挙げる企業が19.3%であった。



不動産業	業況判断D.I.	売上額判断D.I.	収益判断D.I.
R4/9	-5.4	-5.4	-10.7
R4/12	-3.3	1.6	-3.3
R5/3	-1.6	0.0	1.6

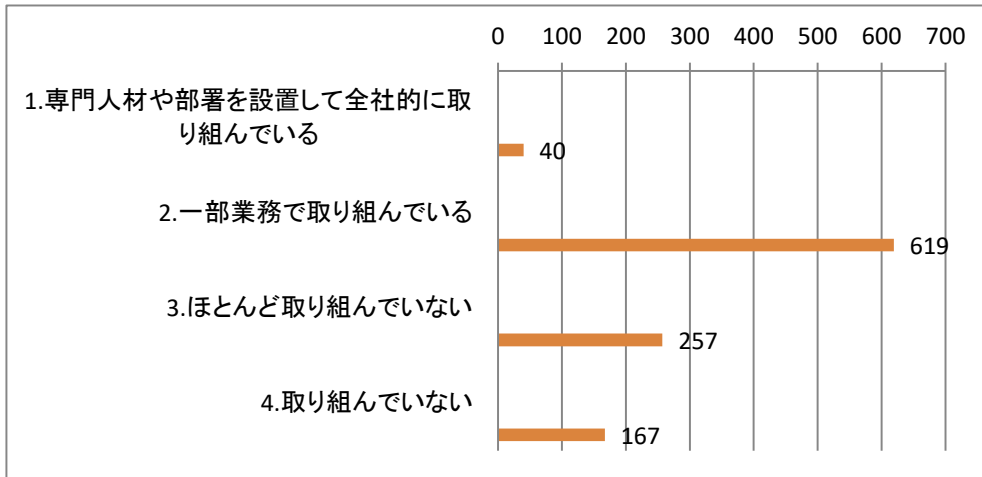
<不動産業>

・当期業況判断D.I.は▲3.3(前期比+2.1)、当期売上額判断D.I.は1.6(同+7.0)、当期収益判断D.I.は▲3.3(同+7.4)といずれも改善した。

・来期予想は、業況判断D.I.は▲1.6(当期比+1.7)、売上額判断D.I.は0(同-1.6)、収益判断D.I.は1.6(同+4.9)となった。

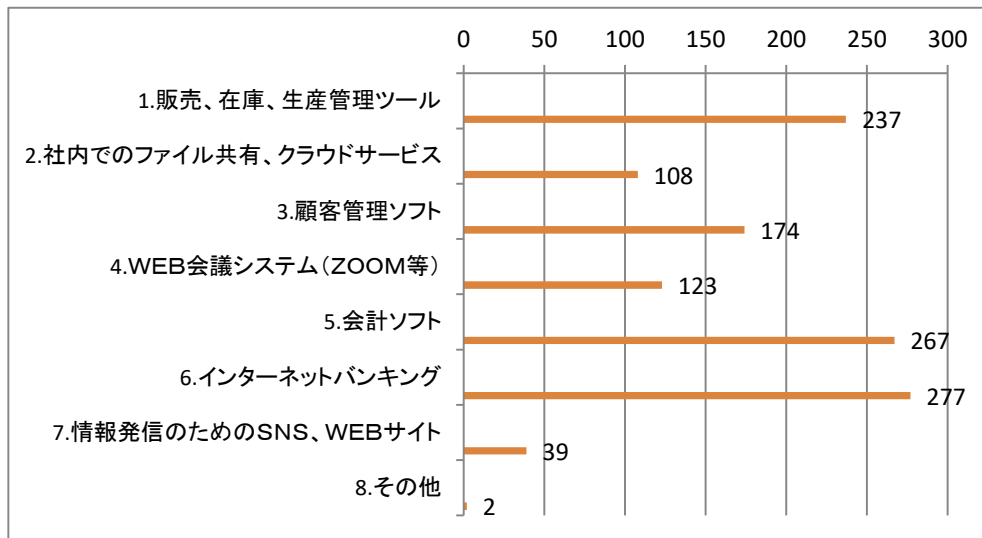
・当面の重点経営施策としては“販路を広げる”および“経費を節減する”を挙げる企業が27.9%、そして“情報力を強化する”を挙げる企業が26.2%であった。

問1 現在、貴社ではIT・デジタル化に取り組んでいますか。



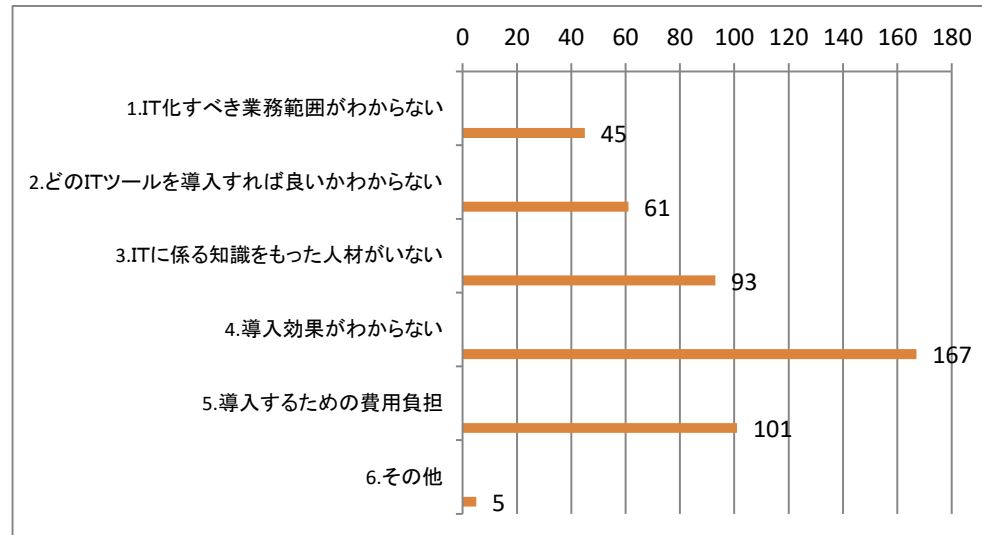
☛「一部業務で取り組んでいる」が最も多く、「ほとんど取り組んでいない」と続いた。

問2. 問1で「取り組んでいる（1、2）」と回答した方にお聞きします。現在利用しているITツールはありますか。（複数回答可）



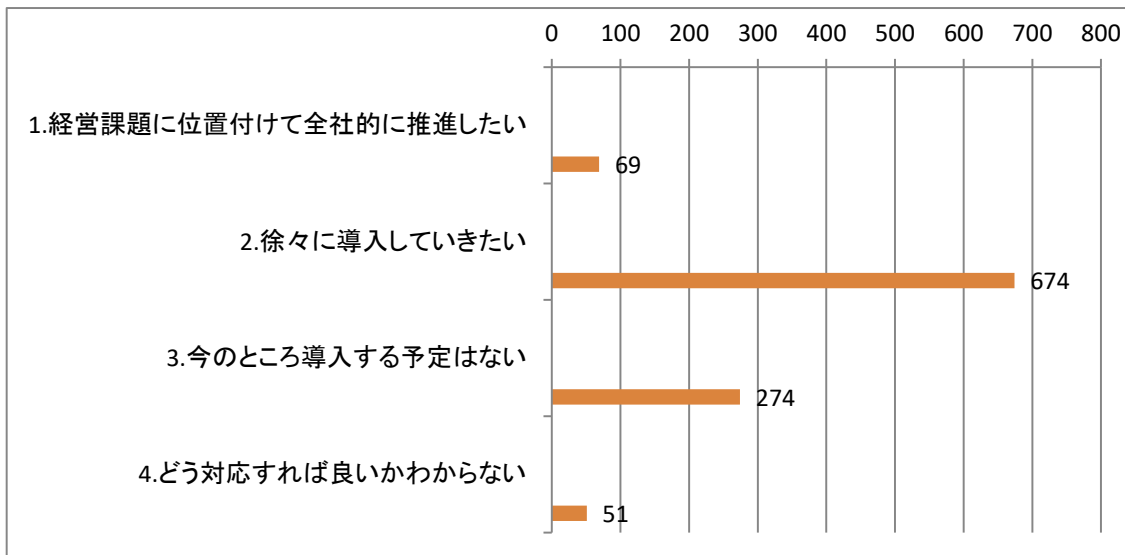
☛「インターネットバンキング」が最も多く、「会計ソフト」と続いた。

問3. 問1で「取り組んでいない（3、4）」と回答した方にお聞きします。貴社がIT化に取り組まない、取り組めない理由を教えてください。（複数回答可）



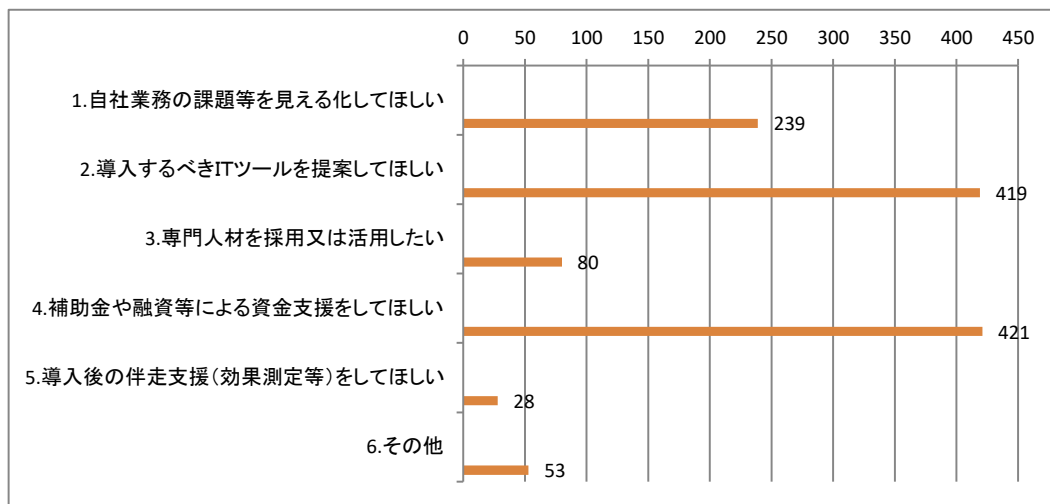
☛「導入効果がわからない」が最も多く、「導入するための費用負担」と続いた。

問4. 今後の貴社の「IT・デジタル化」についてどのようにお考えですか。



☛「徐々に導入していきたい」が最も多く、「今のところ導入する予定はない」と続いた。

問5. どのようなサポートがあれば、貴社の「IT・デジタル化」が進むと思いますか。（複数回答可）



☛「補助金や融資等による資金支援をしてほしい」が最も多く、「導入すべきITツールを提案してほしい」と続いた。